

## &lt;プログラム&gt;

7月21日(火)

9:30 参加者受付

## —全体会合—

10:00 開会挨拶

環境省自然環境局 局長 黒田大三郎  
名古屋大学 副総長 渡辺芳人 教授

10:20 基調講演

GEO-BON日本委員会代表 矢原徹一(九州大学大学院教授)

10:50 GEO-BONについて(仮題)

Gary Geller (Deputy Manager, NASA Ecological Forecasting Program)

11:20 CBDにおける科学基盤情報の整備の必要性(仮題)

Kalemani Mulongoy, Principal Officer, Scientific, Technical and Technological  
Matters, Secretariat of CBD

11:50 アジア太平洋地域生物多様性観測の強化について(仮題)

環境省生物多様性センター 阪口法明(総括企画官)

12:10 昼食

## —分科会—

13:10~18:00 各テーマ: 口頭発表各15分+質疑応答各5分、討論30分

	会場 1	会場 2
テーマ 1 陸域及び海域に おける観測活動 の現状と課題	陸域 座長: 中静 透(東北大学) Dr. Barry Brook(Australia) 発表者(12名) 鈴木英治(鹿児島大学) 大崎 満(北海道大学) 山形与志樹(国立環境研究所) 藤間 剛(森林総合研究所) 村岡裕由(岐阜大学) 奥田敏統(広島大学) 熊谷朝臣(九州大学) Dr. Dokrak MAROD(Thailand) Dr. Haigen Xu(China) Dr. Eun-Shik Kim(Republic of Korea) Dr. Matthew Potts(USA) Researcher from FRIM(Malaysia)	海域 座長: 白山義久(京都大学) Dr. Chandramohan 発表者(12名) 伊勢戸 徹(京都大学) 山野博哉(国立環境研究所) 松浦啓一(国立科学博物館) 木暮一啓(東京大学) 山本啓之(海洋研究開発機構) Dr. Tran Duc Thanh(Vietnam) Dr. Somchai Bussarawit(Thailand) Dr. Marie F. Nievaes (Philippines) Dr. Chandramohan(India) Mr. Akuila Cakacaka(Fiji) Mr. Steven Victor(Palau)

7月22日(水)

一分科会

9:00~12:30 各テーマ：口頭発表各15分+質疑応答各5分、討論30分

	会場1	会場2
横断的テーマの 現状と課題	評価・予測及び保全・再生 座長：竹中明夫（国立環境研究所）・ Dr. Dedy Darnaedi 発表者（8名） 松田裕之（横浜国立大学） 小池文人（横浜国立大学） 西廣 淳（東京大学） Dr. Eric Baran (Cambodia) Dr. Nik M. Majid (Malaysia) Dr. Dedy Darnaedi (Indonesia) 他2名（未定）	インターフェイス及びGIS 座長：伊藤元己・Dr. Ma Keping 発表者（8名） 伊藤元己（東京大学） 大手信人（東京大学） 松永恒雄（国立環境研究所） 海老原淳（国立科学博物館） 農業環境技術研究所 Mr. Rodrigo U. Fuentes (ACB) Dr. Ma Keping (China) Researcher from NIBR or NIER (Republic of Korea)

13:30 講演 辻本哲郎（名古屋大学大学院教授）伊勢湾流域圏プロジェクト代表者  
「伊勢湾流域圏の自然共生型環境管理技術開発プロジェクト～陸域－海域をつ  
なぐ生物多様性と生態系管理～」

一全体討議一 アジア太平洋生物多様性観測ネットワーク（AP-BON）推進のための基本  
戦略の作成

13:50 テーマ1のまとめと課題の整理+質疑  
陸域：中静 透 海域：白山義久

14:40 テーマ2のまとめと課題の整理+質疑  
評価・予測及び保全・再生：竹中明夫 インターフェイス・GTI：伊藤元己

15:30 （休憩）

15:50 AP-BON設立及び推進に向けた課題の解決のためのアクション  
進行：矢原徹一、中静 透

16:50 AP-BON推進のための基本戦略の作成  
進行：矢原徹一、中静 透

18:00 ワークショップのまとめ  
矢原徹一

18:20 閉会挨拶  
生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会